



2011

みちのく Lion

MICHINOKU
MONTHLY



JANUARY

2011.1.1発行：ライオンズクラブ国際協会332-A地区機関誌委員会



国際会長テーマ

希望の光

332複合地区アクティビティスローガン

築こう世界の平和・つなごう奉仕の絆

332-A地区ガバナーテーマ

感動の奉仕へつなぐ和の^{クラブ}例会

332-A地区アクティビティスローガン

掲げよう一人ひとりの奉仕の^灯り

平和へのビジョン

優秀賞

CONTENTS

ガバナーあいさつ	2
平和へのビジョン	3
地区周年行事	8
アクティビティ	9
特派員報告	15
第2回ガバナー諮問委員会	16
第2回ZC会議開催	17
第2回キャビネット会議開催	18
メルビン・ジョーンズ・フェロー献金	19
地区周年行事予定表, 編集後記	
会員動向	20
新入会員紹介, 行事予定表	21
国際協会332-A地区ライオンズ検定	22



新年明けましておめでとうございます

—日本ライオン誌を資料に勉強会例会の実施を—

国際協会332-A地区ガバナー

L 小松崎 壽 志

ライオンの皆さん、新年明けましておめでとうございます。

昨年7月出帆して半年、この間、皆さんのご協力を得て折り返し点に到達しましたが、クラブ公式訪問という大事な時期に予期せぬ突然の病気で入院を余儀なくされ、会員の皆様には大変ご迷惑をおかけ致しました。

今、新しい年を迎え、残り半年、全力を尽くして頑張る所存でございます。

さて、去る11月18日より台湾高雄市において、東洋・東南アジア（OSEAL）フォーラムが開催され参加してまいりました。日本からは3,200余名、韓国約2,400名、台湾13,000名、その合計で約2万名の参加という大会で、当332-A地区がファスト・ブライツ賞をいただきました。7月より9月までの4分の1四半期で会員が純増しているとのことでの表彰でした。この純増を更に延ばしていきたいものだと思っております。

また11月27日には、第1回MERL特別委員会が開催され、その席上、中居第一副地区ガバナーの発言があり、ライオンズ会員がライオンズのことを更に理解し、自分達の活動のため「日本ライオン誌」をもっと読むべきだ、出来れば月1回「日本ライオン誌」をみんなで勉強する例会にしたらどうだろうと提案していましたが、私も全く同感です。

日本ライオン誌は、昨年より編集方針を一新し、毎号、特集を組み、今、ライオンズでしなければならないこと、また問題になっている事を、多方面から光をあて掘り下げた記事の内容は、結構、読み応えがあります。この1年間で取り上げた「ライオンズクエスト」「木を植えるライオンズ」「薬物乱用防止」「海外のアクティビティ」「アイバンク」「青少年アクティビティ」「PR大作戦」等、内容が充実しており、各クラブの今後の活動に大いに参考になると思っております。前述した様に月2回の例会のうち、1回はライオン誌勉強会に当てアクティビティを討議することにより、例会がより充実したものになるだろうと考えます。新年早々、少し固い内容の話しになりましたが、残されました6月までの半年間を会員皆様のご協力を仰ぎながら活動したいと思いますので、よろしくお願い致します。



ていますが、作品の出来栄は、たった1歳違うとはいえ、どうしても中学生の方がはるかに、色彩感覚、全体の絵画構成などうまく仕上がっている。しかがって、県内の各クラブでは、できるだけ早い時期に各学校へ依頼することがこの国際平和ポスターの成否のカギを握っている。

ここにある優秀作品は県内の各ライオンズクラブで、独自に審査をして選考された優秀作品が出品されてきている。十和田市のキャビネット事務局では、地元の十和田市在住、グラフィックデザイナーイナ花巻庄司先生を中心に小松崎地区ガバナー、L下川原国際平和ポスター委員長など7人で慎重に審査しました。

最優秀賞を含むガバナー優秀賞2点の合計3点は、東北地区の332複合



のコンテストに出品することになっていきます。

ガバナー最優秀賞ほかの受賞者は次の通りです。

○最優秀ガバナー賞

弘前大学教育学部附属中学校1年
小黒 まゆさん
(弘前津軽LC)

○ガバナー優秀賞

十和田市立三本木中学校1年
豊川 奈々江さん
(十和田LC)

八戸市立柏崎小学校6年
立石 ひなのさん
(八戸LC)

○ガバナー賞

三沢市立第五中学校1年
加藤 絵莉菜さん
(三沢木崎野LC)



第23回国際平和ポスター・コンテストの審査会がこのほど十和田市の十和田商工会館1階大ホールで開催された。

毎年、世界の11歳から13歳までの子どもたちを対象に、テーマを定め、文字を一切使わず、絵のみで自分たちの世界平和に対する考えを表現するものです。



◆日時：2010年11月24日 ◆場所：十和田商工会館
国際平和ポスター・コンテスト332-A選考会

今年は「平和へのビジョン」というテーマで子どもたちが各自、平和の意味を考え、描いた作品を通して平和の尊さを世界中の人々と分かち合おうとするもので、県内、各ライオンズクラブでは、毎年スポンサー先へ（主に学校）趣旨説明をして、参加の意思を確認した上で、コンテスト用キットを購入して学校へ依頼、お願いしている。

日本では小学校高学年（5・6年生）と中学校1年生が主な対象年齢になっ



八戸市立青潮小学校6年
柳町 真生さん
(八戸東LC)

十和田市立切田中学校1年
長沢 彩音さん
(十和田稲生LC)

以上の入賞作品のほか、332-A地区、各クラブの優秀作品は入選として、これから各地域の展示会などで発表・展示していく予定になっています。

そのほか、各ライオンズクラブでは賞に入賞されない児童・生徒にも参加賞として、図書カードとか蛍光ペンセットなどを、またクラブによっては入選した児童・生徒や親を例会に招待して、デザイナーとかクリスマス会など

を催してお祝いしている。

国際平和ポスターの審査会に専門家の立場で参加されたグラフィックデザイナーの花巻庄司先生は、実は5年前の2005〜2006年度、第18回国際平和ポスター・コンテスト「平和は国境を越えて」の審査もしていましたので、その当時との比較を聞いてみました。お世辞抜きで格段の進歩で、特に今回の子どもたちは、デザイナー的というよりも、色彩感覚に優れ、絵画的・美的芸術的な面で特に目を見張るほどですと絶賛していました。



ライオンズクラブ国際332-A地区
「国際平和ポスター作品展」開催

●テーマ：平和へのビジョン
●場所：イオンスーパーセンター十和田店
●日時：2011年1月11日（火）〜16日（日）

各クラブから332-A地区キャビネットに応募いただいた優秀作品と、十和田地区4クラブに応募いただいた全作品の合計200点余りを展示し、市民に平和の尊さを唱えていくこととなっております。

国際平和ポスターコンテスト入選作品

【入選】

R	Z	クラブ名	名前 (敬称略)	年齢	学校	
1	1	青森	古川 詩織	13	青森市立浪打中学校	
		青森あすなろ	木谷 太一	11	青森市立沖館小学校	
		青森はまなす	細川 瑞希	11	青森市立西田沢小学校	
		青森まほろば	桑原 渚	12	青森市立幸畑小学校	
	2	青森中央	大澤 遥華	12	青森市立造道小学校	
		青森中央	森越 陽	12	青森市立造道中学校	
		青森中央	長尾 春香	12	青森県立青森聾学校	
		青森八甲	岩山 喬亮	13	青森県立第二養護学校	
		蟹田	坂本 良菜	13	外ヶ浜町立蟹田中学校	
		蟹田	若佐 亮介	13	外ヶ浜町立平館中学校	
		蟹田	工藤 綾香	12	外ヶ浜町立蟹田小学校	
		蟹田	高田 みなみ	12	蓬田村立蓬田小学校	
	2	1	蟹田	小松 愛可	13	蓬田村立蓬田中学校
			蟹田	掛村 帆奈美	12	外ヶ浜町立平館小学校
		2	青森みちのく	兼平 絢佳	11	青森市立合浦小学校
			弘前	小山 祐也	13	弘前市立第一中学校
弘前中央			中田 泰斗	11	弘前市立和徳小学校	
弘前西			對馬 春香	11	弘前市立致遠小学校	
弘前西			笹 航大	11	弘前市立致遠小学校	
弘前西			中谷 弥勇士	11	弘前市立致遠小学校	
3			黒石	千葉 恵里	12	黒石市立黒石中学校
			黒石鳥城	木村 麗南	11	黒石市立上十川小学校
	田舎館	八木橋 千賀	11	田舎館村立光田寺小学校		
	田舎館	阿保 杏果	11	田舎館村立田舎館小学校		
4	1	田舎館	葛西 綾乃	12	田舎館村立西小学校	
		田舎館	中村 祐希	13	田舎館村立田舎館中学校	
	2	五所川原	吉岡 乾太	12	五所川原市立沖飯詰小学校	
		鶴田	奥瀬 由南	12	鶴田町立鶴田小学校	
		五所川原中央	小田 桐鈴	12	五所川原市立五所川原小学校	
		五所川原金木	工藤 麻鈴	12	五所川原市立嘉瀬小学校	
5	1	十和田稲生	村上 拓馬	11	十和田市立高清水小学校	
		十和田稲生	川村 笑未	11	十和田市立北園小学校	
		十和田稲生	田中 綾	11	十和田市立藤坂小学校	
	2	十和田湖	田中 優香	12	十和田市立奥入瀬小学校	
		十和田湖	後沢 直樹	11	十和田市立西小学校	
		十和田おいらせ	竹ヶ原 美咲	12	十和田市立南小学校	
		三沢木崎野	富田 真帆	12	三沢市立第一中学校	
6	1	八戸三八城	下沢 玲奈	11	八戸市立是川東小学校	
		八戸三八城	高橋 輝	12	八戸市立城下小学校	
		八戸城北	工藤 大樹	12	八戸市立城北小学校	
		八戸うみねこ	下田 実咲	13	八戸市立鯨中学校	
	2	八戸中央	堀川 望	11	八戸市立吹上小学校	
		八戸白鷗	釜谷 泰希	12	八戸市立中居林小学校	
		八戸まべち	竹井 愛	12	八戸市立市野沢小学校	
		八戸まべち	丹波 有音	12	八戸市立市野沢小学校	
7	2	八戸まべち	堰川 優華	12	学校組合立田代小中学校	
		八戸東	木村 祐子	12	八戸市立湊小学校	
八戸都南	長谷川 優真	11	八戸市立長者小学校			

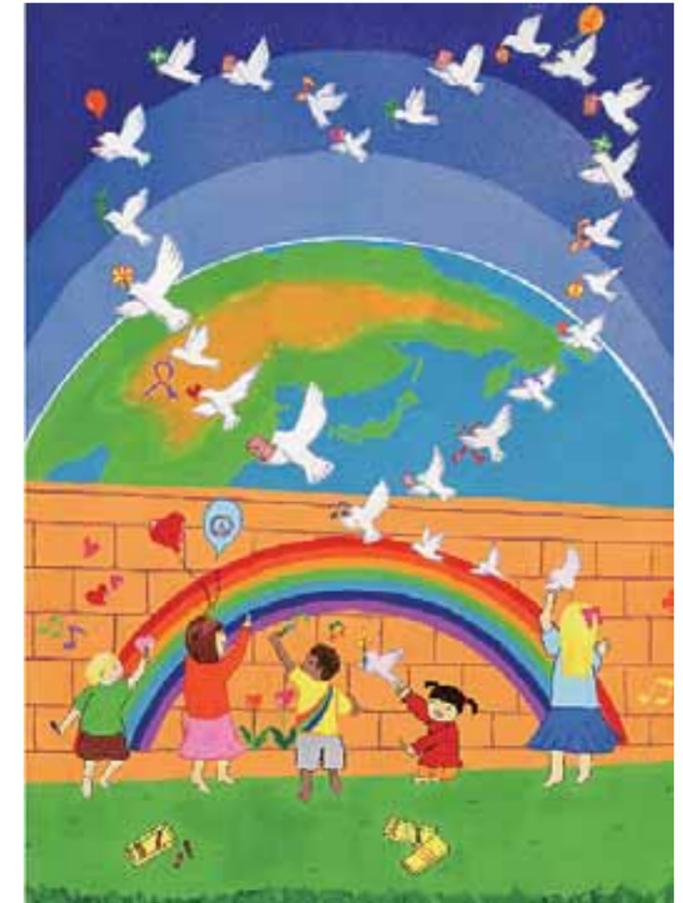
●ガバナー優秀賞●

豊川 奈々江
十和田市立三本木中学校1年
(十和田LC)



●最優秀ガバナー賞●

小黑 まゆ
弘前大学教育学部附属中学校1年
(弘前津軽LC)



●ガバナー優秀賞●

立石 ひなの
八戸市立柏崎小学校6年
(八戸LC)



●ガバナー賞●

長沢 彩音
十和田市立切田中学校1年
(十和田稲生LC)



●ガバナー賞●

加藤 絵莉菜
三沢市立第五中学校1年
(三沢木崎野LC)



(敬称略)

八戸まべちL.C. 認証30周年記念式典

- 是川縄文館へ「ロビーチェア」を寄贈
- 八戸市柔道少年団へ「バナー」を寄贈

総額35万円



八戸プラザホテル前の大きなポプラの木は、クロームイエローに染まり、美しさを増し、秋の深まりを感じさせていました。

11月13日(土)11時45分アーバンホールに於いて、八戸まべちL.C. 認証30周年記念式典が挙行了されました。

八戸まべちL.C.は1980年11月16日八戸白鷗L.C.のスポンサーにより332-A地区43番目、八戸地区で5番目に結成され、発足以来、数々のアクティビティを実施し、地域社会に密着した奉仕活動を継続してきました。チャーターメンバー5名が先頭になり、今、会員14名なが

らL.L.の協力をバックに、団結力のあるクラブだと思えます。式典は、ご来賓を先頭に、地区役員が入場し、事業委員長L和田弘の司会のもと始まりました。

第一副会長の開会のことば、会長L斉木孝孝の開会ゴング、国歌斉唱、ライオンズクラブの歌、物故会員への追悼並びに黙禱と続いた。

会長のあいさつでは過去30年間のあり方をもう一度反省し、ライオンズの原点をみつめ、未来に向けて、世界ライオンズクラブのクラブとして奉仕活動を精進致す所存ですとの、力強いあいさつがありました。

続いて、ご来賓、地区役員、ブラザークラブの紹介があり、実行委員長、L十二役美喜男の歓迎のことばがありました。

アクティビティ委員長L松原明司より記念アクティビティの発表(上記の通り)。八戸市長 小林眞様、八戸柔道少年団団長 古川明様へ、それぞれ目録が贈呈されました。また、八戸まべちL.C.へ感謝状が渡されました。

祝辞のトップは332-A地区ガバナーL小松崎壽志より、「30年間のライオン精神を活かした活動に心より敬意を表し、大きな節目を迎えられた貴クラブが、今後、益々発展されますようご祈念申し上げます」との祝辞があり、引き続き八戸市長 小林眞様より

「奉仕の心」とチームワークに深い敬意を表すとともに、改めて、感謝の言葉を戴き、また、市長が進める「働のまちづくり」に相通する理念であると考えますので、今後の一層のご活躍を祈念します。

スポンサークラブへ記念品贈呈。アワード伝達、チャーターメンバーへ記念品の贈呈があり、閉会のことば、閉会ゴングで式典が終了した。祝宴は松田隆行様の津軽三味線の演奏の流れの中で始まった。

第二副会長L田中慶展の開宴のことばに続いて、視覚障害者福祉委員会L山田正孝(県議会議員)の挨拶があり、多少のアクシデントもありましたが、会場には笑顔がこぼれ、素晴らしいあいさつでした。前地区ガバナーL岡井眞のウィ・サーブではじまりました。

地酒と八戸の味を満喫しながら、南部手踊り、大黒舞等々アトラクションが続き魅了しました。

30年の歩みを語りながら和やかに、友愛を深め、5年後、10年後に思いをはせ、夢を描きながら、時間はまたたく間に、また逢う日までの大合唱となりました。

第一副地区ガバナーL中居雅博のライオンズ・ローア三唱で閉会となり、ご来賓L147名の参加を得、盛大なチャーターナイトでした。

(機関誌特派員 L 新田 勇)

Activity

青森まほろばL.C.
国際平和ポスターコンテスト
入賞者に記念品授与



11月4日(木) 青森市立幸畑小学校校長室において国際平和ポスターコンテストに参加した作品をクラブ選考の結果、入賞した生徒に賞状と記念品授与しました。

青森中央L.C.・青森中央L.S.C.

チャリティ・ワイン・フェスタ開催

11月18日(木) 青森中央L.C.と青森中央L.S.C.共催の「2010 第11回チャリティ・ワイン・フェスタ」を開催しました。青森中央L.S.C.は会員が品物を持ち寄り、バザーを開催しました。



青森外ヶ浜L.C.

記念植樹祭実施

11月13日(土) 青森市の野木和公園において、青森縄文L.C.と合同で記念植樹祭を実施しました。

11月10年度アクティビティ

1 R

アクティビティ記載について

マンスリーレポートの報告で、記念式典参加や諸会合出席、チャリティを伴わない大会参加等は、アクティビティになりません。したがって「みちのく誌」のアクティビティ欄には記載されませんのでご承知下さい。

地区ガバナー L 小松崎 壽志

■青森はまなすL.C.

11月24日 青森市社会福祉協議会へ在宅寝たきり老人用「紙おむつ」560枚寄贈(29回目の継続事業) 参加L4名 55,076円
11月30日 特定非営利活動法人「ふうあの会」に「フアクシミリ」寄贈(2004年以降継続事業) 参加L4名 37,800円

■青森まほろばL.C.

11月4日 青森市立幸畑小学校校長室において国際平和ポスターコンテストに参加した作品をクラブ選考の結果、入賞した生徒に賞状と記念品授与 参加L7名 42,295円

■青森ねぶたL.C.

11月19日 青森県立盲学校の生徒・家族・先生等を招き「リンゴ挽ぎ体験アクティビティ」を実施 参加L10名 生徒18名 大人7名 50,000円

■青森L.S.C.

11月22日 青森L.C.のチャリティワインの夕べ 参加L.S.3名

■青森中央L.C.

11月12日 MJF\$1,000 献金
11月16日 MJF\$1,000 献金
L小林 俊一(2回目) 1名(81円) 81,000円
11月16日 MJF\$1,000 献金

■青森あすなろL.C.

11月25日 第5回「資源回収」を実施 参加L5名 収益事業2,275円

■青森L.C.

11月14日 青森ジュニアオーケストラ支援金 10,000円

■青森うとうL.C.

11月11日 「第1000回記念例会」において会員持ち寄りのオークションを行なった 収益事業65,000円
11月26日 「青森市手をつなぐ育成会」クリスマス大会 助成金5,000円



藤崎LC

清掃奉仕実施

11月23日(火) 国道7号線沿い地下道の清掃奉仕を実施しました。



弘前東奥LC

青少年健全育成キャンペーンに参加

11月1日(月) J.R弘前駅前にて、青少年健全育成の呼びかけキャンペーンに参加しました。弘前市子供を守る環境浄化市民会議スタッフの皆さんと、通行人へのチラシ・ティッシュの配布を行いました。



盲導犬育成・普及に協力

11月6日(土)・7日(日) 盲導犬育成・普及の募金活動へ呼びかけに協力し、さくら野弘前店正面玄関にて、盲導犬協会への募金活動の呼びかけを行いました。実際に盲導犬も参加して、たくさんの方々にも御協力いただき、たくさん出来ました。2日間の募金合計額は126,509円でした。

岩木LC

ライオンズ奉仕デー実施

11月15日(月) 弘前市道撫牛子と徳線(北大通り) 中央分離帯の植栽用として「ラベンダー苗木1,700本(170,000円相当)」を弘前市へ寄贈しました。(5度目・合計苗木11,600本)



植栽用ラベンダー苗木700本寄贈

弘前チェリーLC



10月10日(日)、10月8日のライオンズ奉仕デーに合わせて、恒例になった百沢・岩木山神社の清掃を行いました。会長はじめ今年は11名の参加でした。日曜日にも重なり、またパワースポットとしても人気なのか、すごい人出でした。参加者の方々から「ごころうさまで」と声をかけられ、皆多少照れ

L長尾 幸治(2回目)

1名(81円) 81,000円

11月18日 青森中央LC・青森中央

LSC共催「2010 第11回チャリティ・ワイン・フェスタ」

収益事業704,764円

11月18日 青森中央LC・青森中央

LSC共催「2010 第11回チャリティ・ワイン・フェスタ」記念アクティビティとして、あしなが育英会に奨学金を贈呈

100,000円

11月19日 青森県火災共済協同組合

青森中央代理所手数料

11月25日 青森市手をつなぐ育成会

「クリスマス大会」

11月10日 青森海洋少年団へ支援金

30,000円

11月27日 献血キャンペーンを実施

(内訳400ml:17名/200ml:14名) 協力L9名 13,318円

11月25日 青森市手をつなぐ育成会

「クリスマス大会」

11月13日 野木和公園内で植樹祭を

助成金5,000円

11月10日 「国際平和ポスターコンテスト」

画材提供及び賞品寄贈(2校分) 18,566円

11月27日 献血キャンペーンを実施

(内訳400ml:17名/200ml:14名) 協力L9名 13,318円

11月25日 青森市手をつなぐ育成会

「クリスマス大会」

11月13日 野木和公園内で植樹祭を

助成金5,000円

11月23日 国道7号線沿い地下道清掃奉仕実施

参加L7名

11月1日 青少年健全育成の呼びかけ

キャンペーンに参加

11月6日・7日 盲導犬育成・普及

の募金活動の呼びかけ協力

11月9日 MJF\$1,000献金

L成田 忠範(12回目)

11月15日 弘前市道撫牛子と徳線

(北大通り) 中央分離帯の植栽用として、ラベンダー苗木1,700本を弘前市へ寄贈(5度目・合計苗木11,600本)

11月15日 LCIF\$20献金

40名(81円) 64,800円

11月18日 LCIF\$20献金

23名(81円) 37,260円

11月15日 LCIF\$20献金

25名(81円) 40,500円

11月9日 岩木LC、弘前西LC、

弘前津軽LCの3クラブ合同例会を開催。今回は当クラブがホストとなり、ジャンケンゲーム等を行いにぎやかな例会となった。

開催(青森縄文LCと合同で実施)

参加L13名

11月13日 野木和公園内で植樹祭を

開催(青森外ヶ浜LCと合同で実施)

11月18日 チャリティワインフェスタに参加しバザーを開催

10月14日 「第17回青森市内親善

チャリティ・ゴルフ大会」を開催

11月18日 例会に会員が品物を持ち

寄り、ミニバザーを開催

11月18日 青森中央LC・青森中央

LSC共催「2010 第11回チャリティ・ワイン・フェスタ」でバザーを開催

3 R

収益事業28,310円

2 R

11月18日 第31回チャリティダンス

パーティを弘前文化センターで開催。一般市民を対象とし、当日は約260名ものダンス愛好家が来場。

参加L42名

11月25日 弘前市社会福祉協議会へ

陸奥新報社を通じて、チャリティダンスパーティ収益金を寄付

30,000円

11月10日 LCIF\$20献金

47名(81円) 76,140円

11月22日 献血キャンペーンを実施

献血者85名(内訳400ml:63名/200ml:22名)

11月25日 国際平和ポスターコンテ

ストの入賞者を黒石鳥城LCとの合同例会にて表彰。今回は当クラブでは黒石市立黒石中学校にお願いし11名の参加を頂き、最優秀賞に千葉恵

11月25日 当会員L水尻栄による

「糖尿病の予防等について」の研修

11月7日 子どもたちの健全育成を

目指すことを趣旨とした、浪岡地区子ども会育成協議会主催『子どもステージフェスタ2010』に助成

11月6日 3R3Z主催「ライオン

ズクエスト体験会」を研修

11月20日 環境保全としての「くろ

いしホテルの里」の整備事業、企画

参加L1名 1,000円

参加L1名 30,000円

参加L1名 1,000円

参加L1名 1,000円

参加L1名 1,000円

参加L1名 1,000円

参加L1名 1,000円

ながらも、午前10時から約2時間にとる清掃を行いました。清掃後はお昼も兼ねた反省会となりました。

弘前西LC

致遠児童センターへの図書贈呈

8月3日、平成22年度致遠児童センターへの図書贈呈として、弘前葛西市長へ目録(図書代30,000円)を贈呈し、11月19日、幹事L吉原と会計L熊谷で、致遠児童センターを訪れました。



黒石LC

献血キャンペーン実施

11月22日(月)献血キャンペーンは当クラブの継続事業の一つであり、今回は23回目を迎えます。医師会の会員

もあり、毎回2名の医師に協力してもらっています。以前は献血者のなかには多数若者が含まれていましたが最近はその数が減少しています。今年には市民に強くアピールするためにキャビネットを用意したのびろを活用しました。今年の献血者は85名でした。献血に協力して下さった方合計100名に、当クラブよりジャンプ傘を贈呈しました。



黒石烏城LC

国際平和ポスター作品を展示

11月3日(水)国際平和ポスターコンテストに黒石市立上十川小学校をスポンサーし参加しました。6学年生徒18名から寄せられた応募作品を11月7日(日)まで産業会館に展示し、11月9日(火)に黒石烏城LC賞最優秀賞の木村麗南さんの作品を3321A地区へ提出しました。

廃品回収を実施

11月28日(日)事業資金獲得活動としてクラブ会員がリサイクル品を持ち寄り廃品回収を実施しました。



鶴田LC

国際平和ポスター作品を展示

11月25日(木)黒石LCとの交流合同例会の席上で、国際平和ポスターコンテストの黒石烏城LC賞優秀作品に選ばれた4名の生徒とコンテストに参加協力頂いた学校代表者を表彰しました。



11月19日(金)〜21日(日)鶴田町町民文化祭においてライオンズクラブ

立案 出席L9名
11月25日 国際平和ポスターコンテストの黒石烏城LC賞優秀作品に選ばれた生徒と参加協力頂いた学校代表者を表彰 25,181円
11月28日 クラブ会員がリサイクル品を持ち寄り廃品回収を実施 参加L11名 収益事業32,548円

尾上LC

11月5日 LCIF\$20 献金 32名(81円) 51,840円

田舎館LC

11月13日 献血推進事業を田舎館村収穫感謝祭とシクラメン祭りの会場で実施。協力者71名(内訳 400ml:42名/200ml:15名/中止14名) 参加L10名 53,038円

五所川原LC

11月18日 警察少年ボランティア・ジャンプチームと一緒にエルムの街SCで非行防止キャンペーンのピラ配りに協力 参加L2名 LL1名

鶴田LC

11月19日〜21日 鶴田町町民文化祭においてライオンズクラブ国際平和ポスターコンテストに参加した子供たちの作品を展示 23,000円
11月23日 児童養護施設「幸樹園」の幸樹園祭りに出席し模擬店出店の収益金を寄贈 参加L9名 20,000円
11月25日 LCIF\$20 献金

深浦LC

35名(81円) 56,700円
11月12日 深浦町大戸瀬101号線駐車帯清掃 参加L3名

五所川原東日流LC

11月1日 LCIF\$20 献金 43名(81円) 69,660円

鯉ヶ沢LC

11月3日 童謡『赤い靴』の主人公『きみちゃん』の義父が、当鯉ヶ沢町出身であり観光振興・町おこしの一環の意味を含め、全国で7番目の『像』が完成。 助成金30,000円

4 R

三沢LC

11月22日 「少年非行防止JUMPチーム」活動支援寄付金を三沢警察署にて贈呈 50,000円

十和田LC

10月3日 十和田LC認証35周年記念アクティビティとして十和田市へ樹名板30枚を寄付 110,250円

11月3日 「ポイ捨てゼロキャンペーン」県内一斉清掃活動を実施

11月6日 ライオンズ・クエスト「思春期のライフスキル教育」プログラム体験会を研修 参加L4名 4,000円

5 R

八戸LC

9月17日 MJF\$1,000 献金 L中居 雅博(6回目) 1名(85円) 85,000円

11月4日 国際平和ポスターコンテストクラブ内表彰式で八戸小学校と柏崎小学校へ図書カード贈呈 20,000円

11月5日 聴導犬協会へ寄付 6,000円

11月8日 MJF\$1,000 献金 L田名部 智之(1回目) 1名(81円) 81,000円

八戸中央LC

11月6日・7日 第28回八戸中央LC旗争奪市内中学校柔道大会を開催

八戸まべちLC

11月13日 認証30周年記念アクティビティとして八戸市立是川縄文館へロビーチェア13台寄贈 309,330円

11月13日 認証30周年記念アクティビティとして「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金へ当クラブの活動で得た募金を寄贈 10,518円

五戸LC

11月29日 LCIF\$50 献金 14名(81円) 56,700円



青森うとうライオンズクラブは、2010年11月11日、第一例会を「1000回記念例会」として、青森国際ホテルに於いて18時、L米澤英克会長の開会ゴングより開始となり執り行いました。

41年と8ヶ月でなし得た金字塔です。1963年3月に「青森LC、青森中央LC、青森八甲LC」3クラブ

特派員報告
青森うとうLC
「1000回記念例会」開催
1R1Z 機関誌特派員 L本堂 均

スポンサーの元31名で結成式を行いました。チャーター・メンバー1名となりました。そのライオンは初代三役会計を勤めた「L永浦昭夫」です。2番目に若く48歳だったそうです。

記念アクティビティは青森警察署へ青少年補導車1台を寄贈とのことでしたが、千回記念アクティビティはまだ決定していないとのことでした。た？？？…のあまり余計な詮索は？？？…

お祝いのお話を、1R1Z ZC L伊藤廣光とスポンサークラブの青森LC会長L齋藤修一の2名から頂戴いたしました。その後記念例会実行委員長L永浦昭夫より41年と8ヶ月の謝辞がありました。自分も歴史を垣間見て国道4号線が砂利道だったなあ。

青森うとうLC会員が80名を超えた時期が何年か続いたことがありました。その時の体制がそのまま残ったままになって現状30名の運営とはかけ離れている。早く直さなければと会員のライオンが話ししておりました。遅れましたがクラブの結成は全国で1390番目、青森県14番目、青森市では

国際平和ポスターコンテストに参加してくれた子供たちの作品を展示し、ライオンズクラブの活動をPRしました。

十和田稲生LC

早朝清掃奉仕活動実施

11月5日(金) 早朝清掃奉仕活動として午前6時30分から10名で太素塚境内の清掃を実施しました。



八戸中央LC

八戸中央LC旗争奪市内中学校柔道大会を開催

11月6日(土)・7日(日)の2日間にあたって、第28回八戸市柔道協会旗・八戸中央LC杯争奪市内中学校柔道大会を開催しました。

個人戦は男子7階級・女子4階級、団体戦は男女合わせて4種類。参加者は男女合わせて125名となりました。団体ベスト

男子優勝 八戸市立湊中学校 (5年連続8度目)
女子優勝 八戸市立東中学校 (2年ぶり3度目)



機関誌委員会よりお願い

◎アクティビティ掲載記事は必ず動きのある写真(作業とか行動している姿)を添付し、文章は出来るだけ簡素にお願いします。
◎何のための事業であるかを明記し、資金獲得したものとはどのような奉仕に使われたのか記載して下さい。
◎著作権(新聞、雑誌など)があるものは掲載出来ませんので注意下さい。
◎写真・原稿は毎月7日必着で、プリントしたものはお返ししませんので、複写して送って下さい。

11月号ライオンズ検定 正解及び当選者

《答え》

- 問1 3. 国際平和ポスターコンテスト
- 問2 1. LCIF
- 問3 2. アメリカ・シアトル
- 問4 3. 日本・福岡

正解者多数のため抽選の結果
当選者

- L芦田 豊昭(藤崎LC)
 - L楠美 幸一(青森八甲LC)
 - L乙部 秀義(青森八甲LC)
 - L荒内 俊(青森八甲LC)
 - L小林 秀昭(青森八甲LC)
- おめでとうございます



特派員報告
1R合同アクティビティ
「縄文時計」が完成!!
1R2Z 機関誌特派員 L永井 幸男

4番目だそうです。記念例会出席は23名で率は77%でした。ライオンレディーが9名ほど出席しており、華を添えてくれておりましたことに感謝です。ですから懇親会も大

2006年10月18日、1R合同アクティビティ実行委員会の開催より5年の歳月を経て、1R17LC合同アクティビティの新青森駅前広場に三内丸山遺跡をイメージした「縄文時計」が完成し、風雪の中11月29日(月)贈呈式セレモニーを行いました。

ライオンズからの参加者は、1R1Z ZC L伊藤廣光、1R合同アクティビティ実行委員会委員長L今井隆、副委員長2名、そして各クラブの会長15名、1ZC、2ZC特派員2名でした。

青森市鹿内市長からは、ライオンズクラブへの感謝状贈呈も行われました。

本年1R17LCから平内LCと今別LCが解散し、現在15LCとなりましたが、全クラブ会員がこのアクティビティに協力し、「友愛と奉仕の精神」



で完成した事を称賛したいと思えます。

変盛り上がりしました。副実行委員長L盛勝昭のスライドを観ながらの解説がまた楽しく時をわすれて聞き入っていましたらあっという間に終了でした。

祝 CN30周年
4R1Z 十和田稲生ライオンズクラブ

会長 L 中野渡利彦 幹事 L 桜田 聖治 会計 L 高淵 武夫

十和田地区合同事務局 〒034-0041 十和田市大字相坂字高清水74-457
TEL 0176-22-8800(代) FAX 0176-22-8802

2R2Z

第2回ガバナー諮問委員会

2R2Z 機関誌特派員
L 立田トキ子

11月29日(月)「第2回ガバナー諮問委員会」が弘前東栄ホテルで開催されました。当日は、朝から雪模様で夕方には路面凍結状態となり車の渋滞が予想され、ガバナーは「通常1時間30分位で弘前まで来るのに2時間以上もかかった」と話され、皆さんよりお疲れ様の声が聞こえた。

議長挨拶(2Z・ZC L油川安孝)の中で、先に行われた会議で機関誌に目を通して欲しい「例会の中で機関誌に掲載されている事柄を話題にして欲しい」・「会長挨拶の中に取り入れて欲しい」又、「退会者を出さないよう気をつけて欲しい」と言う事が報告され、その後1Z・2Zに別れ諮問会議が始まりました。



席のもと、ZC L油川安孝の司会進行で各クラブからの諮問書回答に基づき、質疑応答があり青少年健全育成・環境保全等については、各クラブからの熱心な計画・経過報告がされ、又、アクティビティ・資金獲得事業には、クラブ一丸となり積極的に取り組んでいる様子が伺われました。

出席者全員で記念写真を取り、第二副地区ガバナーL外崎勲の乾杯で懇親会にはいりました。

3R1Z
第2回ガバナー諮問委員会

3R1Z 機関誌特派員
L 工藤 英麿

3R1Z第2回ガバナー諮問委員会が、ZC L北山敏光 第二副地区ガバナーL外崎勲のご出席を頂き、2010年11月26日(金) 黒石市「松安閣」



ているようです。アクティビティプログラムとしては三クラブ合同での知的障害者の運動会の応援、そして今年度の3R2Z、5クラブの合同アクティビティとして10年前に岩崎の白神山地に植樹した「ブナの木」の下草刈りを2011年6月19日の日曜日に行いその後、恒例の深浦名物の鮭のチャンちゃん焼きを肴に深浦のウエスバ椿山駅ホームにおいての大懇親会を決定しました。

5R1Z・2Z
第2回ガバナー諮問委員会

5R2Z 機関誌特派員
L 吉田 淳

12月5日、第2回ガバナー諮問委員会が6時定刻で八戸プラザホテルにおいて開催されました。まず第一副地区ガバナーL仲居雅博の挨拶、1Z・ZC L鈴木芳男の挨拶がありました。今回は2Z・ZC L於本淳議長の下、5R10クラブ三役等が熱心に諮問会議を開きました。1Z・2Z各ク

ラ諮問書回答等はコピーして全員に配られており、決められた時間の中で有意義な内容のある会議でした。特にPR活動については、両ZCより具体的な資料とともに有効な案が示された。また副地区ガバナーよりの、東洋東南アジアフォーラムの話題は、退会者防止に結びつくクラブ活性化の方法、PR大作戦など貴重な指導と成りました。

青少年健全育成プログラムに関して、八戸都南LCは平成24年5月9日実施予定の「北部航空音楽隊による出前ふれあいコンサート」は、将来他クラブと共同で開催していこうと呼びかけました。活発な討議の後、定刻7時、閉会し、懇親会に移動しました。

懇親会では、ZCの開会宣言・乾杯が元氣に行われました。

第一副地区ガバナーは、DVDでの東洋東南アジアフォーラムの報告・7月の国際大会等への参加呼びかけました。

シアトルは、イチロウ選手がいるマリナーズの本拠地でもあり、参加したくなりました。



第2回ZC会議開催

11月27日(土)第2回キャビネット会議に先立ちZC会議を開催しました。最初に小松崎地区ガバナーから、第93回OSEALフォーラムにおいて、7月〜9月の四半期における会員純増が評価され、332-A地区がファースト・ブライト賞を受賞しましたが、日本の地区の3分の1は純増で、あとの3分の2地区の会員が減少している現状で、当332-A地区は今後も純増を維持したいのでZCの皆さんの強力な力を貸して欲しいとの挨拶があり、報告事項と審議事項に入り、会計と監査報告、年次大会の件など、第2回ZC会議が閉会となりました。



で開催されました。今回はZCと第二副地区ガバナーから挨拶をいただき、出席Lの紹介後、第2回ガバナー諮問委員会の案件である7項目について審議に入りました。

参加クラブは黒石、大鰐、平賀、浪岡、黒石鳥城、尾上、田舎館の7クラブで、事前に回答書を提出していただき、その審議事項に沿って発表していただきました。

その後、ZCから各項目の回答の集約説明が公表されました。各クラブの状況や思いはいろいろあるが、これからも、ライオンズ精神を念頭においていろいろなアクティビティに挑戦しようと思いつながら、閉会しました。

引き続き、黒石LC会長L内山一志の歓迎の挨拶の後、L福田清男(大鰐LC)の乾杯で、懇親会が開催され、各メンバーが互いに情報交換をしながら、楽しいひと時を過ごしました。

最後に第二副地区ガバナーL外崎勲の総評をいただき、無事諮問委員会を閉会することができました。

3R2Z

第2回ガバナー諮問委員会

2R2Z 機関誌特派員
L 一戸 俊男



第2回諮問委員会が11月20日(土)に深浦LC(会員5)の主管により深浦観光ホテルに於いて3R2Z・ZC L太田弘一ほか5クラブの三役の出席により午後7時より行われました。ZC L太田弘一挨拶の後ガバナー諮問書にもつき各クラブよりの報告が行われました。その中で、環境保全については各クラブともそれぞれ公園、河川敷、国道、海岸などの清掃を行っているという説明があり、又、青少年健全プログラムでは各クラブごとにそれぞれ野球大会の支援、児童養護施設への訪問、障害者保護者会への支援、JUMPチームの応援などが実施されているようでした。又各クラブとも事業資金の獲得については毎年12月に行われるクリスマス例会においてチャリティ募金を当てることを

MERL特別委員会



ZC会議のあと、引き続きMERL委員会が開催され、中居委員長が議長となり、会員動向について報告のあと、ライオン誌例会を月1回もち、ライオン誌が特集している記事を皆で学習したなどの提案があった。

また、年が明けたら退会防止に力を入れたいとの話があった。

アラート特別委員会



MERL委員会終了後、アラート委員会が開催され、外崎委員長からの挨拶後、審議事項の奄美豪雨災害義捐金について、皆さんの協力をお願いしたい旨の話があり、今後も災害などの時の対応の協力をお願いしたいとのことでした。

メルビン・ジョーンズ・フェロー献金

月日	氏名	所属LC	献金額	回数
11月8日	田名部 智之	八戸	81,000	1回目
11月9日	成田 忠範	弘前東奥	82,210	12回目
11月12日	小林 俊一	青森中央	81,000	2回目
11月16日	長尾 幸治	青森中央	81,000	2回目

332-A地区 地区周年行事予定表 2010~2011年

R・Z	クラブ	月日	場所	周年
4R1Z	十和田稲生	2011年1月30日(日)	富士屋グランドホール	30周年
2R1Z	弘前東奥	2011年6月19日(日)	弘前パークホテル	40周年
4R1Z	野辺地	2011年3月20日(日)	まかど温泉富士屋ホテル	30周年
3R1Z	黒石鳥城	2011年4月17日(日)	田舎館村文化会館	35周年
3R1Z	尾上			35周年
3R1Z	田舎館			35周年
2R2Z	弘前津軽	2011年4月24日(日)	ベストウエスタンホテルニューシティ弘前	40周年
5R1Z	八戸うみねこ	2011年5月21日(土)	八戸シーガルビューホテル花と月の渚	5周年
1R1Z	青森あすなろ	2011年6月19日(日)	ウェディングプラザ アラスカ	35周年

編集後記

機関誌「みちのく」を毎月発行して半年の折り返し点に達しました。年度始め、この「みちのく」誌を単なる報告書の羅列に終らせず、ライオンスのこれからの方向や、各クラブのアクティビティの力になる内容を盛り込みたいとの編集方針でスタートしました。しかし思いはあっても意にかなう記事を書いたり集めたりする事は大変な事でした。

さて、ライオンスクラブの会員がライオンスの事をどう思っているか。会員の声を記事にの思いつから「吼えよライオン」の欄を設けましたが、予定の半年を過ぎましたので模様替えを致します。今までご協力ありがとうございました。

次に、毎月送られてくる各クラブのアクティビティですが「〇〇の総会に出席。お祝金五千円」とか、「XXクラブと合同例会を開き盛況でした」の様な報告が結構見られます。クラブの活動としてはわかりませんが、アクティビティではないのでカットしています。アクティビティの報告は各クラブ共一考して下さい。

残り半年。会員の皆さんに喜んで読んでいただく機関誌をめざし、機関誌委員一同頑張る所存ですのでご協力の程よろしく願います。

三浦 芳靖

未来の情報を伝えたい……

株式会社 岩間印刷

PR情報・機関誌副委員長
L 岩間 恵美郎
(十和田LC)

十和田工場 〒034-0021 十和田市東二十三番町11-25 TEL 0176-23-5131 FAX 0176-23-5240
本社 〒034-0011 十和田市稲生町15-14 TEL 0176-22-0838

ライオンズクラブ国際協会332-A地区 第2回キャビネット会議開催

●2010年11月27日(土) ●場所：十和田市サン・ロイヤルとわだ

小松崎地区ガバナーから第93回O S E A Lフォーラムにおいて、7月〜9月の四半期における会員純増が評価され、332-A地区がファースト・ブライト賞を受賞したと報告・挨拶があり、報告事項に移りました。第1回キャビネット会議議事録、地区会員動向、LCIF献金、公式訪問回答、ガバナー諮問書、第93回国際大会、第49回O S E A Lフォーラム、会議及び行事、複合地区活動とガバナー協議会の報告は今年度、複合地区ガバナー協議会のL 其田議長より、説明がありました。



また、地区委員会活動では特にMER L特別委員会のL中居委員長から発言があり「日本ライオン誌の特集記事をテーマとした例会を実施したらどうでしょう」との提案があり、各クラブに伝達するとのZCからの意見となりました。各委員会報告、その後、審議事項に入り、



◆第1号議案、昨年度の会計・監査報告◆第2号議案、第57回年次大会を5月7日・8日に十和田市で開催◆第3号議案、次期第1・第2副地区ガバナーの推薦を1月末の締め切るにする◆第4号議案、国際理事候補の協力金の件◆第5号議案、薬物乱用防止教育認定講座を1月29日に「アスパム」4階で実施◆第6号議案、リーダーシップセミナーは3月5日に十和田市にて予定◆第7号議案、第3回キャビネット会議は2月5日に八戸市にて開催。以上の審議を終えて、第2回キャビネット会議が閉会となりました。

皆で築こう明るい例会

平賀LC

11月6日(土) 陸中山山田LCとリンゴ狩りを兼ねて交流会を実施しました。当クラブのL田中友彦が陸中山山田LCに寄贈したリンゴ樹の下で陸中山山田LCの8名が当LCの三役と共にリンゴ狩りを満喫しました。



八戸LC

八戸LCが50周年記念アクティビティとして、安藤昌益資料館へ、昌益資料の複製品や液晶TV・DVDデッキ(総額75万円相当)を寄贈するなど、強力に支援しております「安藤昌益資料館を育てる会」が12月6日に東奥日報社が主催してい



記念写真 事務局長L中居雅博(左) 根城秀峰育てる会会長(中) 三浦忠司資料館館長(右)



寄贈した複製資料(1階)



寄贈した2階展示コーナーのテレビ(左)

る「東奥賞」を受賞しました。その「安藤昌益資料館を育てる会」の会長は八戸LC前会長根城秀峰、事務局長は第一副地区ガバナーの中居雅博です。また、理事として元ガバナーの近藤悦夫L(八戸中央LC)が係わっており、その団体が東奥賞を受賞したということで、関係団体として同慶の至りです。

332-A地区 新入会員紹介 ご入会おめでとうございます

クラブ名	新入会員 (ふりがな)		職業	スポンサー
青森	津川 誠	つがわ まこと	建設業	小笠原 仁
青森まほろば	大出 伸治	おおいで しんじ	医師	土田 謙
	牧野 陸奥夫	まきの むつお	住宅設備サービス	小笠原 忠夫
岩木	佐藤 直	さとう なお	内装業	石田 豊章
尾上	清藤 久	せいとう ひさし	サービス業	木村 寛光
十和田湖	佐藤 勝男	さとう かつお	建設業	米田 寛
三沢木崎野	起田 英憲	おきた ひでのり	建設業	安田 勝位
	小山石 敬	こやまいし たかし	教師	千 瑞将
むつ	竹本 博典	たけもと ひろのり		藤林 吉明
八戸城北	元木 助市	もとぎ すけいち	不動産業	新田 勇

行事予定表

日程	内容	場所	
1月	第57回地区年次大会準備総務部会	十和田市	
	第57回地区年次大会準備第1部会		
	第57回地区年次大会準備第2部会		
	第57回地区年次大会準備第3部会		
	第57回地区年次大会準備第4部会		
	25日(火)	第1回正副部会長会議	青森市アスパム
27日(木)	第2回地区年次大会運営会議		
29日(土)	薬物乱用防止教育認定講師養成講座		
2月	5日(土)	第3回キャビネット会議	八戸市
	15日(火)	地区年次大会予備登録締め切り	十和田市
		第2回正副部会長会議	

ふるさとの味をお届けします

十和田産そば粉使用 十和田そばセット
 にんにく練りこみ特製麺 にんにくラーメンセット

◆お問い合わせ、ご注文は (有)小関麺興商事

URL <http://www.kosekimen.jp>

十和田めんグルメ

十和田市西十五番町29-18
 TEL0176-55-3991 FAX0176-55-4017



332-A地区 4R1Z

野辺地ライオンズクラブ

チャーターナイト

30周年記念式典のご案内

日時 2011年3月20日(日)

会場 まかど温泉富士屋ホテル

受付 13:00~ 式典 14:00~ 祝宴 15:00~

332-A地区 会員動向 2010年11月末日現在

R	Z	クラブ名	2010年10月末	2010年11月末	増減
1	1	青森	42	43	1
		青森うとう	30	30	0
		青森あすなろ	18	18	0
		青森はまなす	37	37	0
		青森かもめ	12	11	-1
		青森まほろば	33	35	2
		青森ねぶた	22	22	0
		小計	194	196	2
		青森中央	40	40	0
		青森八甲	45	45	0
1	2	蟹田	18	18	0
		青森みちのく	17	17	0
		青森外ヶ浜	23	23	0
		三厩	13	13	0
		青森縄文	10	10	0
2	2	青森みらい	24	24	0
		小計	190	190	0
		合計	384	386	2
		弘前	79	79	0
2	1	藤崎	16	16	0
		弘前東奥	47	47	0
		板柳	14	14	0
		小計	156	156	0
		弘前チェリー	40	40	0
2	2	岩木	23	24	1
		弘前中央	25	25	0
		弘前津軽	47	45	-2
		弘前西	20	20	0
		小計	155	154	-1
3	1	合計	311	310	-1
		黒石	47	47	0
		大鰐	11	11	0
		平賀	24	24	0
		浪岡	13	13	0
		黒石烏城	48	48	0
		尾上	31	32	1
		田舎館	16	16	0
小計	190	191	1		

R	Z	クラブ名	2010年10月末	2010年11月末	増減
1	1	青森ライオネス	20	20	0
		青森中央ライオネス	18	18	0
		合計	38	38	0

R	Z	クラブ名	2010年10月末	2010年11月末	増減
2	3	五所川原	55	55	0
		鶴田	35	35	0
		深浦	5	5	0
		五所川原東日流	43	43	0
		五所川原中央	20	19	-1
		小計	158	157	-1
		つがる	24	24	0
		鱒ヶ沢	29	29	0
		五所川原金木	17	17	0
		中泊	30	30	0
3	3	小計	100	100	0
		合計	448	448	0
4	1	三沢	32	32	0
		十和田	57	57	0
		十和田稲生	30	30	0
		野辺地	13	13	0
		十和田湖	16	17	1
		十和田おいらせ	23	23	0
		三沢木崎野	30	32	2
		七戸	11	11	0
		小計	212	215	3
		むつ	35	36	1
4	2	むつ大畑	9	9	0
		むつ脇野沢	10	10	0
		むつ横浜	11	11	0
		むつ川内	14	14	0
		東通	20	20	0
		大間	10	10	0
		むつみらい	16	16	0
		小計	125	126	1
		合計	337	341	4
		5	1	八戸	53
八戸三八城	31			31	0
八戸城北	22			23	1
八戸都南	15			15	0
八戸うみねこ	29			29	0
小計	150			151	1
八戸中央	49			49	0
八戸白鷗	29			29	0
2	2	八戸まべち	14	14	0
		五戸	14	14	0
		八戸東	43	43	0
		小計	149	149	0
		合計	299	300	1
		総計	1,779	1,785	6



LC国際協会 332 - A地区

1月ライオンズ検定



問1 国際会長または地区ガバナーなどから、個人またはクラブに与えられる各種の賞のことで、会員キー賞、エクステンション賞、各種功労賞などのことを何とと言うか？

1. 勲章 2. アワード 3. バッジ

問2 2名以上の新入会員をスポンサーした会員に国際協会から贈られる賞で、2002年改正されて新会員2名から500名まで17種類の新しいデザインの賞がスポンサーした会員に贈られているが、それを何とと言う？

1. キー賞 2. グッド賞 3. スポンサー賞

問3 複合地区および地区など、M (Membership) 会員、E (Extension) エクステンション、R (Retention) 会員維持、L (Leadership) 指導力育成の4委員会委員長がチームを組み、会員増強活動として活動しているが、チーム名は？

1. メンバー (Member) チーム 2. アラート (Alert) チーム 3. マール (MERL) チーム

問4 青少年に「世界の人々の間に相互理解の精神をつちかい発展させる」というライオニズムの第一目的を推進する目的のために、他国の人と接する機会を青少年に与える、異なる文化的背景を持つ家庭や地域社会の生活を経験させる、ライオニズムを通して国際理解と親善を促進するプログラムは？

1. YE事業 2. EU事業 3. LC事業

正解者の中から抽選で5名の方に小松崎ガバナーより素敵な景品を差し上げます。

応募は必ずハガキで1月末日必着にてお願いします。

【宛先】〒034-8691 十和田市西二番町4-11
ライオンズクラブ国際協会
332-A地区キャビネット事務局
PR情報・機関誌委員会 1月号応募係

☆機関誌に対するご意見もお願いします。

1月号
問1の答え ○ 番
問2の答え ○ 番
問3の答え ○ 番
問4の答え ○ 番

★機関誌に対するご意見等ありましたらお書き下さい。

お名前
所属クラブ名
連絡先
住所
電話

郵便はがき

0348691

ライオンズクラブ国際協会
332-A地区キャビネット事務局
PR情報・機関誌委員会 1月号応募係

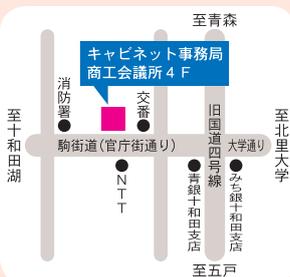
十和田市西二番町四十一

2011.1.1 発行

ライオンズクラブ国際協会
332 - A地区
キャビネット事務局
ライオンみちのく
編集局

〒034-8691
十和田市西二番町4-11
十和田商工会議所4F
TEL 0176-27-6521
FAX 0176-25-2230

E-mail: t332a2010@cube.ocn.ne.jp



SDC 三興電子工業株式会社

2010-2011 332-A地区ガバナー

代表取締役会長 小松崎 壽 志 (十和田LC)

〒034-0001 青森県十和田市大字三本木字矢神58-1
TEL 0176-26-2331 FAX 0176-26-2336

お客様にご安心を!!

社会福祉法人 勲功会
高齢者総合福祉施設 祥光苑

2010-2011 332-A地区
第二副地区ガバナー

理事長 L 外崎 勲
(五所川原LC)

〒037-0092
五所川原市大字沖飯詰字帯刀357番地1
TEL 0173-36-3100
FAX 0173-36-3130

美しい自然と水を守りましょう。

株式会社
源 外崎配管設備

2010-2011 332-A地区
第二副地区ガバナー

代表取締役 L 外崎 勲
(五所川原LC)

〒037-0032 五所川原市烏森45番地15
TEL 0173-35-9816
FAX 0173-35-9817
木造営業所 TEL 0173-49-1122

中居食品容器(株)

2010-2011 332-A地区
第一副地区ガバナー

代表取締役 中居 雅博
(八戸LC)

〒039-1121
青森県八戸市卸センター2-5-18
TEL 0178-29-0887
FAX 0178-29-0776